

第1学年 日本語学級「あいうえおであそぼう」（オンライン授業）

トピックのねらい	○ひらがなで言葉集めをして、自分のことばあそび歌をつることができる。
日本語の目標	○言葉の始まりの音の決まりなどに気づき、リズムにあわせてことばあそびができる。
関連	教科・単元 国語科「あいうえおであそぼう」A 音楽科「フィリピンのやさいのうた」B
	くらし・行事 生活科「かんさつしよう」C
主な学習活動	① 「あいうえおであそぼう」を音読する。 ② 「あいうえおであそぼう」を作ってみる。 ③ しりとりあそびをする。

教材・教具：jamboard、ホワイトボード

授業展開

時間	学習活動	指導のポイント 支援「○日本語 ◇教科 *バイカルチュラル視点」	関連
1	1 「あいうえおであそぼう」を音読する。	○リズムよく音読させる。 手拍子でリズムをとったり、体を動かしたりしてリズムよく読む。	A
	自分たちの「あいうえお うた」を作ってみよう。		
	2 自分たちの「あいうえおであそぼう」を作ってみる。	○ア行からワ行を3クラスで分担し、初めの音や言葉のリズムに当てはまる言葉を探そう支援する。 ◇同じ音で始まる言葉を集めてから、まとまりを作るように支援する。  *音楽や生活で学習した、フィリピンや日本の野菜や花の名前などを取り入れてもよいことを話す。	B C
	3 しりとりあそびをする。	○しりとり遊びのルールを確認する。 ・各クラスに分かれ、教師がホワイトボードに書きながら進める。 ・最後に各クラスのしりとりがいくつ続いたかを発表しあう。	A
4 学習をふりかえる。	・今日の学習が楽しかったかどうか聞いて確認する。	A	

**小1 国語**

らりるれろ

ラプラプおいしい  
らりるれろ





らりるれろ

ランドセルおもたい  
らりるれろ



ラプラプ…フィリピンの魚の名前

## 令和3年度 第1学年 日本語学級「あいうえおであそぼう」ふりかえり

<p style="text-align: center;"><b>児童の様子</b></p>	<p>《日本語学級での様子》                  ○しりとりあそびでは、クラスに分かれて、決められた時間でどのクラスが一番たくさんつなげることができるかやったことで、集中して取り組めた。                  ▲「あいうえおであそぼう」をリズムよく読もうでは、教師の読み方に続けて読むときはリズムよく読めるが、自分で読むと一文字一文字の読み方になる。言葉の音を楽しむのは難しいようだった。                  ▲自分たちで「あいうえおであそぼう」を作ってみようでは、子ども達だけではなかなか作ることは難しく、教師の支援が必要な児童が多かった。再度時間をとって、分担して作る事ができた。</p> <p>《在籍学級での様子》                  ○日本語学級で活動したことで、しりとりゲームのやり方が分かった児童は、在籍学級でも楽しめるようになった。                  ▲在籍学級でもしりとり遊びは子どもたちがよくやる活動であり、縦割り班活動などでも取り入れられることが多い。しかし、意味が分からなかったり、語彙が少なかったりして楽しめないでいることが多かった。</p>	
	<p style="text-align: center;"><b>学習活動案・日本語支援について</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>1時間目</b></p>
<p style="text-align: center;"><b>課題</b></p>		<p>△ブレイクアウトでの活動の成果を、みんなで集まって発表し合ったが、活動自体に意味があるのでその必要はないのではないか。                  →全体で活動についての指示をし、少人数で活動をたっぷり楽しみ振り返りまで行い、全員で集まって最後の挨拶をして終えるようにする。</p>